e*meters

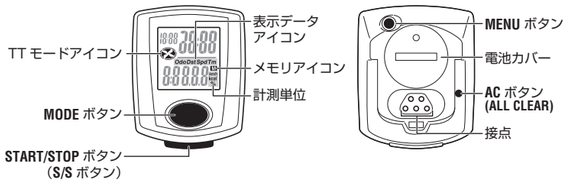
取扱説明書

このたびは、emeters(イーメーターズ) をご購入頂き誠にありがとうございます。
この emeters は、日付・時刻表示のほか走行距離、走行速度、走行時間、積算距離、消費カロリーを計測するサイクルメーターです。
さらにインターネットに接続したパソコン *1 を介し、走行データの管理や登録メンバーとのコミュニケーションを行える emeters サイトをご利用頂くことができます。

*1 詳細は、「8. emeters アップロードソフトの動作環境」の項をご確認ください。

1. emeters の準備

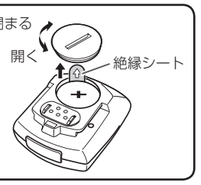
自転車に取り付ける前に次の準備が必要です。



絶縁シートを抜き取ります

購入後、初めて使用する際は、emeters の電池カバーを開け、絶縁シートを引き抜きます。

※ 引き抜いたあとは、電池カバーを元に戻してください。



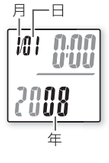
1 AC ボタンを押します

すべての表示が点滅後、日付入力画面に切り替ります。

2 年月日を入力し、確定します

年の数値を **MODE** ボタンで選択し、**S/S** ボタンで月に移動します。
月の数値を **MODE** ボタンで選択し、**S/S** ボタンで日に移動します。
日の数値を **MODE** ボタンで選択し、裏面の **MENU** ボタンで確定します。

参考 **MODE** ボタンを長押しすると数値は早送りになります。



3 時刻を入力し、確定します

時間を **MODE** ボタンで選択し、**S/S** ボタンで分に移動します。
分を **MODE** ボタンで選択し、裏面の **MENU** ボタンで確定します。

参考 **MODE** ボタンを長押しすると数値は早送りになります。

4 タイヤサイズを選択します

MODE ボタンでタイヤサイズ（インチ）(**26"** → **700c→27"→[205]→16"→18"→20"→22"→24"→26"**) を選択し、裏面の **MENU** ボタンで確定します。

より詳しいタイヤ周長の入れ方

1. 画面に **[205]** を表示させ、**S/S** ボタンを押します。
2. 1 桁目の数値を **MODE** ボタンで選択し、**S/S** ボタンで 2 桁目へ移動します。
3. 2 桁目の数値を **MODE** ボタンで選択し、**S/S** ボタンで 3 桁目へ移動します。
4. 3 桁目の数値を **MODE** ボタンで選択し、**S/S** ボタンで **[設定数値]** としたあと、裏面の **MENU** ボタンで確定します。

参考 **MODE** ボタンを長押しすると数値は早送りになります。

※ **タイヤサイズの確認方法**
タイヤサイズはタイヤ側面に刻印されています。不明な場合は販売店にお問い合わせください。
周長のはかり方は、オンラインヘルプをご確認ください。

タイヤ周長ガイド

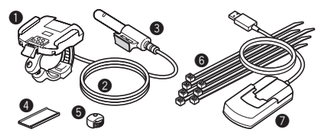
タイヤサイズ	L (cm)
14 x1.50	102
14 x1.75	105
16 x1.50	118
16 x1.75	119
16 x2.00	125
16 x1-1/8	129
16 x1-3/8	130
17 x1-1/4 (369)	134
18 x1.50	134
18 x1.75	135
20 x1.25	145
20 x1.35	146
20 x1.50	149
20 x1.75	151
20 x1.95	157
20 x1-1/8	155
20 x1-3/8	161
22 x1-3/8	177
22 x1-1/2	178
24 x1 (520)	175
24 x 3/4 Tubular	178
24 x 1-1/8	179
24 x 1-1/4	191
24 x 1.75	189
24 x 2.00	192
24 x 2.125	196
26 x 7/8 Tubular	192
26 x 1 (571)	195
26 x 1-1/8	197
26 x 1-3/8	207
26 x 1-1/2	210
26 x 1.0 (559)	191
26 x 1.25	195
26 x 1.40	200
26 x 1.50	201
26 x 1.75	202
26 x 1.95	205
26 x 2.00	206
26 x 2.1	207
26 x 2.125	207
26 x 2.35	208
26 x 3.00	217
27 x 1 (630)	215
27 x 1-1/8	216
27 x 1-1/4	216
27 x 1-3/8	217
27 x 11/2	223
28 x 11/2	225
650 x 20C	194
650 x 23C	194
650 x 35A	209
650 x 38A	212
650 x 38B	211
700 x 18C	207
700 x 19C	208
700 x 20C	209
700 x 23C	210
700 x 25C	211
700 x 28C	214
700 x 30C	215
700 x 32C	216
700C Tubular	213
700 x 35C	217
700 x 38C	218
700 x 40C	220
700 x 44C	222
29 x 2.1	229
29 x 2.3	233

⚠ 取扱上の注意

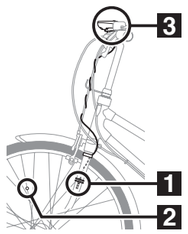
- 走行中は emeters に気を取られないで、安全走行を心掛けてください。
- マグネット、センサーおよびブラケットはしっかり自転車に取り付け、定期的に緩みがないか点検してください。
- emeters は炎天下に長時間放置しないでください。また、絶対に分解しないでください。
- emeters や電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 使い終わった電池は誤って飲み込まないように管理し、定められた方法で処理してください。
- emeters や付属品が汚れたら、薄い中性洗剤を湿らせた布で拭いた後、から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので使用しないでください。

2. 自転車への取り付け

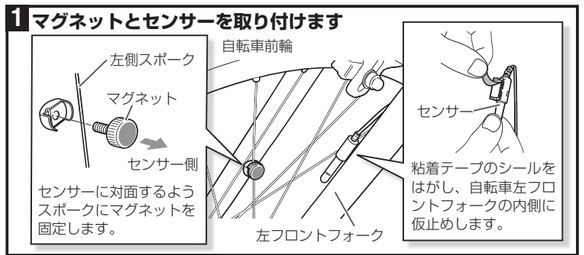
手順に従って、部品を自転車へ取り付けてください。



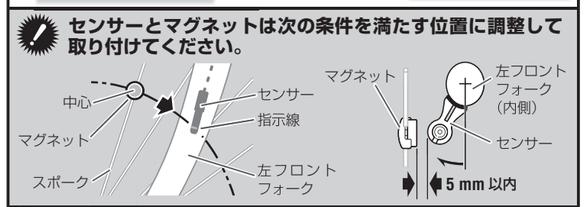
❶ ブラケット
❷ コード
❸ センサー
（1 セット）
❹ ゴムパッド （1 枚）
❺ マグネット （1 個）
❻ ナイロンタイ（7 本）
❼ クレードル （1 個）



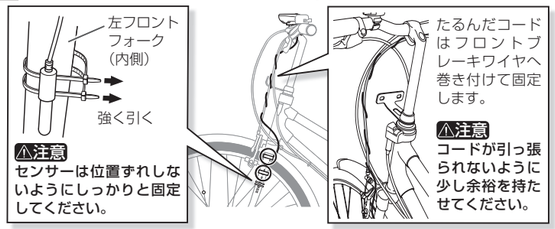
1 マグネットとセンサーを取り付けます



センサーとマグネットは次の条件を満たす位置に調整して取り付けてください。

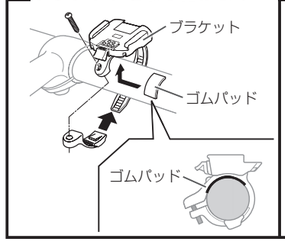


2 ナイロンタイでセンサーとコードを固定します

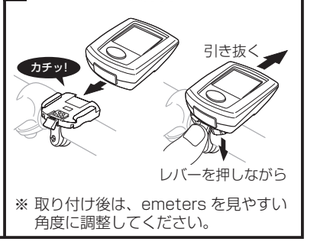


※ ナイロンタイはギザギザ面が内向きの状態で締め付けます。
締め付け後、ナイロンタイの余った部分をはさみで切り取ってください。

3 ブラケットを取り付けます



4 emeters の着脱



※ 取り付け後は、emeters を見やすい角度に調整してください。

動作テスト

マグネット・センサー・ブラケットを取り付けたあと、emeters をブラケットに装着し **MODE** ボタンを数回押して画面下部に表示データアイコンの **Spd** を表示します。
次に自転車前方を浮かせた状態で前輪を回し、画面に速度が表示されることを確認します。
表示されないときはセンサーとマグネットの位置をもう一度確認してください。

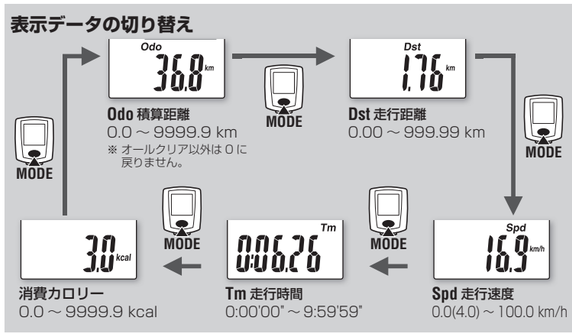
3. emeters の表示と計測の仕方 ー 基本モード

- 自転車が走り出すと自動的に計測を開始し、停車すると停止します。
- 1 日ごとのデータを自動で emeters 内へ記録します。
- 記録可能日数は、32 日分です。
- 走行距離、走行時間、消費カロリーは日付が変わると自動的にゼロに戻ります。

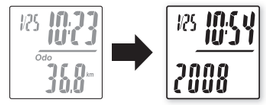
⚠注意 走行しない日も記録日数としてカウントされます。32 日を越えた分は、古いデータから消去されていきます。
1 日の単位は、0：00 ～ 23：59 です。
消費カロリーは、走行速度、走行時間より算出される目安の値です。

表示データの切替え方法

MODE ボタンを押すと下図のように画面下部の表示データが切り替ります。



参考 30 分間無信号状態が続くと年月日と時刻だけの表示になります。**MODE**、**S/S** および **MENU** ボタンのいずれかのボタンを押す、または自転車が走り始めることで自動的に通常表示画面に戻ります。

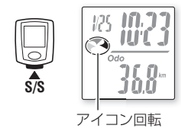


4. タイムトライアルモード（TT モード）

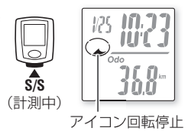
- 任意に計測のスタート・ストップを行うことができます。
- 測定可能回数：60 回（累積時間：約 19 時間）
- 画面に表示される走行距離、走行時間、消費カロリーは TT モードで計測を開始してからのデータです。

TT モードの操作方法

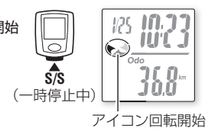
計測開始
計測を開始するときは、**S/S** ボタンを押してください。
計測中は が回転します。



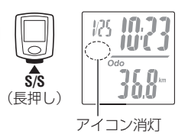
計測の一時停止
計測中に **S/S** ボタンを押すと計測を一時停止することができます。
一時停止中は が回転を停止します。



一時停止の解除
一時停止中にもう一度、**S/S** ボタンを押すと再度計測を開始します。



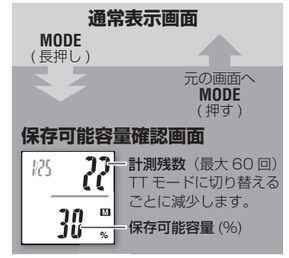
計測停止
計測中および一時停止中に **S/S** ボタンを長押しすると計測を停止します。
計測を停止すると は消灯します。



⚠注意 計測開始から計測停止までが 1 回の計測としてカウントされます。
一時停止中も累計時間としてカウントされます。

TT モードの保存可能容量の確認方法

通常表示画面で **MODE** ボタンを長押しすると保存可能容量確認画面に切り替わります。
あと何回 TT モードにて計測が可能なのかを示す計測残数と残りの保存可能容量を確認することができます。
MODE ボタンをもう一度押すことで、通常表示画面に戻ります。



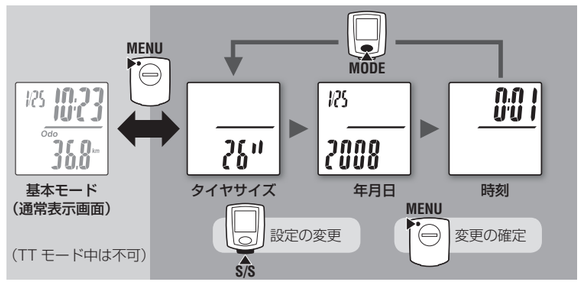
⚠注意
- TT モードをご利用いただくには、専用パソコンソフト "emeters アップロードソフト " が必要です。(詳細は、「8. emeters アップロードソフトの動作環境」以下をご確認ください。)
- TT モードで記録したデータは emeters 単体では消去できません。emeters をパソコンに接続し、emeters アップロードソフトを使用してデータを消去してください。詳しくは、オンラインヘルプをご確認ください。
- 計測残数と保存可能容量のどちらかが 0 になると、TT モードに切り替えることはできなくなり、画面上の が点滅してお知らせします。 の点滅は **MODE** ボタンを押すと消灯します。

参考 TT モードの計測中、一時停止中に 30 分間無信号状態が続くと年月日と時刻だけの表示となり、計測を停止し TT モードを終了します。
MODE、**S/S** および **MENU** ボタンを押すか、自転車が走り始めると自動的に通常表示画面に戻ります。

5. emeters の設定変更

「1. emeters の準備」で設定した内容を変更する場合、通常表示画面から **MENU** ボタンを押すと設定画面へ移行します。
MODE ボタンを押すごとに「タイヤサイズ」→「年月日」→「時刻」→「タイヤサイズ」に切り替わります。変更したい画面で **S/S** ボタンを押すと設定を変更できます。

参考 各設定項目の変更手順は、「1. emeters の準備」と同様です。
詳しくは、「1. emeters の準備」をご確認ください。



⚠注意 変更後は、必ず **MENU** ボタンを押して設定内容を確定してください。
1 分間放置すると自動的に通常表示画面に戻ります。この場合、設定途中の内容は反映されません。

6. 電池の交換

⚠注意 電池交換をすると記録した走行データは消去されます。交換前に emeters サイトに、記録した走行データをアップロードしてください。

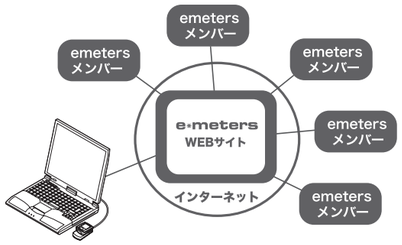
画面表示が薄くなってきたら電池交換の時期です。
以下の手順に従い、新しい電池に交換してください。

1. コインなどを利用して、電池カバーを開きます。
2. 新しいリチウム電池（CR2032）を（+）側が上面に見えるように挿入し、電池カバーを閉じます。
3. オールクリア操作（**AC** ボタンを押す）を行います。
4. 電池の交換後は、「1. emeters の準備」に従い、emeters の再設定をしてください。

重要 電池交換後は、必ずオールクリア操作（**AC** ボタンを押す）を実施してください。

7. emeters サイト　～インターネットでデータ管理～

emeters は、パソコンを介してインターネット上の emeters サイトに、走行データをアップロードすることができます。emeters サイトでは、走行データをグラフ化することができるほか、他の emeters メンバーとのコミュニケーション、目標管理などができます。emeters サイトのご利用には、はじめに会員登録（無料）と emeters アップロードソフトのダウンロードとインストールが必要です。



8. emeters アップロードソフトの動作環境

emeters アップロードソフトは、emeters の走行データをインターネット上の emeters サイトにアップロードするためのソフトです。
emeters メンバーに登録すれば、emeters をパソコンに接続し、ワンクリックで簡単に走行データをアップロードすることができます。

⚠注意　**インターネット接続環境にないパソコンではご使用いただけません。**

■ 実行可能環境
OS　：Microsoft Windows XP 32 ビット版、Microsoft Windows Vista 32 ビット版
メモリ：各 OS の推奨環境以上
HDD　：必要な空き容量 5MB 以上
ＵＳＢポートが使用可能なこと

⚠注意
- **プログラムの実行には、管理者権限が必要です。**
- **Mac OS には対応しておりません。**
- **本書は Windows の基本操作および用語などについては、既に習得されていることを前提に書かれています。はじめて Windows をお使いになる方は、手持ちの Windows 操作マニュアルを参考に内容を理解した上で本製品および本書をお使いください。**

9. emeters アップロードソフトのダウンロード

下記の URL にアクセスし、表示画面内のダウンロードボタンをクリックしてください。

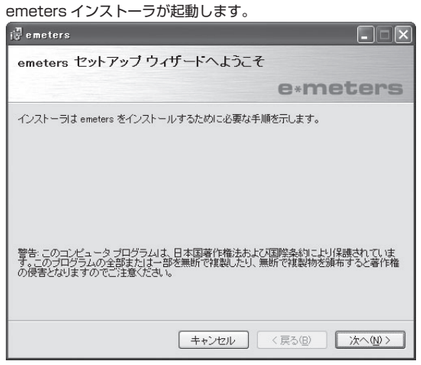
1. **http://www.emeters.jp** を入力します。
2.「移動」をクリックします。

10. emeters アップロードソフトのインストール

以下の手順に従って、ソフトウェアをインストールしてください。

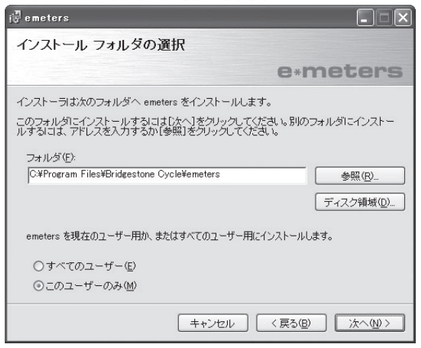
1. ダウンロード先のフォルダ内「emeters.exe」をダブルクリックします。

emeters インストーラが起動します。



内容を確認して、「次へ」をクリックします。

2. インストール先のフォルダを選択します。



内容を確認して、「次へ」をクリックします。
「参照」.....インストール先を変更したい場合にクリックします。インストールするフォルダを選択してください。
「ディスク領域」.....クリックすると、インストール先のディスクの空き容量を確認できます。

参考　インストール先を変更しない場合は、Program Files フォルダの中に emeters フォルダが作成され、その中にインストールされます。

3. インストールを開始します。

内容を確認して、「次へ」をクリックします。
インストールが完了するまで、しばらくお待ちください。

インストール完了後、「次へ」をクリックします。

4. インストールが完了しました。

「閉じる」をクリックします。
以上でソフトウェアのインストールは完了です。

11.　emeters アップロードソフトの起動および会員登録

emeters アップロードソフトのインストール作業完了後、以下の手順に従い、会員登録を行います。

重要　会員登録は無料です。

1. emeters をパソコンに接続します。
   接続方法は、「12. パソコンへの接続」をご確認ください。
2. emeters を接続するとパソコンにインストールした emeters アップロードソフトが自動的に起動します。
   emeters アップロードソフト画面に表示されたパスワード（認証用）をメモに取り、「新規会員登録」をクリックします。
   認証画面が表示されます。
3. 認証画面で、メモしたパスワード（認証用）を入力し、会員登録画面から登録を行います。
   会員登録には、ニックネーム（アカウント名）、パスワード（個人用）、e-mail アドレスの入力が必須です。

⚠注意
- **パスワード（個人用）、e-mail アドレスは間違いがないよう正しく入力してください。**
- **入力したニックネーム、パスワード（個人用）はメモし、大切に保管してください。**

12.　パソコンへの接続

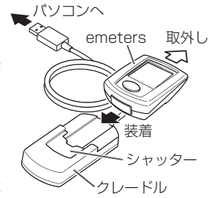
1. emeters をクレードルのガイドに沿って、シャッター部を押し開けるように装着します。
2. クレードルのコードをパソコンのUSB端子に接続します。

⚠注意
- **接続はしっかり行ってください。接続が不完全な場合、パソコンが emeters を認識しない場合があります。**
- **降雨時の走行などで emeters が濡れているときは、水分をよく拭き取ってからクレードルに装着してください。**

3. クレードルから外すときは、クレードルを押さえながら、emeters を押し出しください。

⚠注意
- **使用しないときはクレードルのシャッター部が閉じていることを確認してください。**
- **emeters を 2 台以上同時に接続しないでください。**

参考　emeters 初回接続時のみ、パソコン上に CD-ROM デバイスとして認識されましたと表示がでますが、異常ではありません



パソコン接続時の画面

パソコンへ接続すると、対応ソフトウェアからの操作により emeters は以下の画面に切り替ります。

パソコン接続時　　データ転送時　　メモリクリア動作時

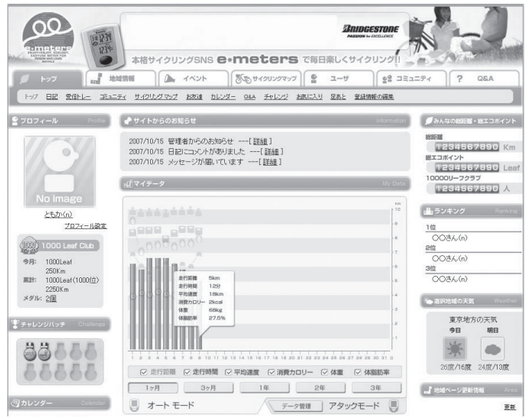
13.　走行データのアップロード

会員登録完了後、走行データを emeters サイトへアップロードすることができます。

1. emeters をパソコンに接続します。
   パソコンにメニュー画面①が表示されます。
2. メニュー画面①「データアップロード !!」をクリックします。
   メニュー画面②が表示されます。
3. メニュー画面②「ニックネーム」と「パスワード（個人用）」を入力して、「データアップロード !!」をクリックします。自動的にアップロードが開始されます。
4. アップロード完了後、TT モードの走行データは自動的にクリアされます。

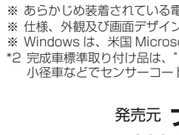
14.　emeters サイトの起動

走行データのアップロードが完了すると emeters サイトが立ち上がります。
emeters サイトのご利用方法は、サイト内のオンラインヘルプをご確認ください。



15.　2 回目以降は簡単アップロード

メニュー画面②の「次回からもこのアカウントで接続」にチェックを行うことで、2 回目以降はパソコンに接続すればワンクリックで簡単にアップロードできます。



ここにチェックを入れることで次回起動時にはメニュー画面②は表示されず、より簡単に走行データのアップロードが行えます。

16.　トラブルと処理

画面が全く表示されない。
　電池が消耗していませんか？
　　「6. 電池の交換」の手順に従い、新しい電池と交換してください。(走行データダウンロード後)

異常な表示が出る。
　　オールクリア操作（**AC** ボタン）を行ってください。(これまで計測したデータは全て消去されます。)
　　オールクリア操作後は、「1. emeters の準備」の手順に従い emeters をセットアップしてください。

スピード表示が出ない。
　センサーとマグネットの距離が離れすぎていませんか？
　センサー指示線とマグネットのセンターがずれていませんか？
　　マグネットとセンサーの位置を調整し直してください。(隙間は 5 mm 以内)
　emeters またはブラケットの接点に何か付いていませんか？
　　接点を拭いてください。
　コードが断線していませんか？ 外観上異常がなくても断線している場合も考えられます。
　　センサーセットを新しい物と交換してください。

通信が出来ない。
　emeters とクレードルの接点に何か付いていませんか？
　　接点を拭いてください。
　パソコンの管理者権限をお持ちでしょうか？
　　管理者権限のあるログインネームでパソコンにログインしてください。
　パソコンが過負荷状態ではないでしょうか？
　　パソコンの稼動状況が落ち着いてから再度通信を開始してください。

※　オンラインヘルプを、http://www.emeters.jp に公開しております。使用時の注意やトラブルシューティングの説明など、本説明書に記載されていない情報が記載されています。必ずこの説明書と併せてご確認ください。

17.　製品仕様

使用電池.....リチウム電池（CR2032）x 1
電池寿命.....約 1.5 年
制御方式.....8-bit 1-chip マイクロコンピュータ（水晶発振器）
表示方法.....液晶表示
検知方式.....無接触磁気センサー
装着可能タイヤサイズ...14、16、18、20、22、24、26、27、28、29 インチ、650C、700C または周長 100 ～ 299 cm
センサーコード長.....60 cm *2
クレードルコード長.....70 cm
使用温度範囲 .....0 ～ 40 ℃
寸法・重量　　emeter　：46(W) x 57(D) x 22(H) mm（突起部除く）／ 41 g
　　クレードル：38(W) x 86(D) x 14(H) mm（突起部除く）／ 45 g（ケーブル含む）

※ あらかじめ装着されている電池はモニター用ですので上記寿命より短い場合があります。
※ 仕様、外観及び画面デザインは改良のため予告なく変更することがあります。
※ Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
*2 完成車標準取り付け品は、" 標準取付仕様書 " に別途記載しております。
　小径車などでセンサーコード長が足りない場合は、別売りの 75 cm 品をお買い求めください。

発売元 **ブリヂストンサイクル株式会社**
〒362-8520　埼玉県上尾市中妻3-1-1
お客様相談室　フリーダイヤル 0120-72-1911
e-mail アドレス : sdn.a-bsc@group.bridgestone.co.jp